

特定建築物排出量削減計画書

(宛先) 京都府知事	2014年 4月 23日
住所（法人にあっては、主たる事務所の所在地） 大阪市北区堂島浜二丁目1番40号	氏名（法人にあっては、名称及び代表者の氏名） サントリーホールディングス株式会社 代表取締役 佐治信忠

工 事 の 種 別		<input checked="" type="checkbox"/> 新築 <input type="checkbox"/> 増築		
工事着工予定年月日		2014 年 5 月 15 日		
工事完了予定年月日		2015 年 4 月 30 日		
特定建築物 の概要	名 称	サントリーワールドリサーチセンター		
	所 在 地	京都府相楽郡精華町精華台八丁目1番1		
	構 造	S	階 数 地 上 4 階 地 下 - 階	
	敷 地 面 積	49,150.58 平方メートル	高 さ 22.61 メートル	
	建 築 面 積	7,620.96 平方メートル	床 面 積 の 合 計 (増築部分の床面積) 21,754.81 平方メートル (平方メートル)	
	用途別の床面積	住 宅	平方メートル	
		ホ テ ル 等		
		病 院 等		
		物品販売業を営む店舗等		
		事 務 所 等	8,854.99	平方メートル
学 校 等				
飲 食 店 等				
集 会 所 等				
	工 場 等	12,899.82	平方メートル	
特定建築物の環境の保全についての配慮に係る性能に関する評価結果		BEE=3.9/ランク S		

府内産木材等の使用	府内産木材等の種類と使用量	①第11条の2第1号ア該当木材等 ②第11条の2第1号イ該当木材等 ③第11条の2第2号該当木材等 ④第11条の2第3号該当木材等 府内産木材等の使用量の合計量 (①+②+③+④)	0立方メートル 0立方メートル 0立方メートル 0立方メートル 0立方メートル
	使用する用途	該当なし	
	府内産木材等の使用基準量		0立方メートル
	当該建築物における木材の使用量の合計量		0立方メートル
	木材が使用可能な居室の合計面積		0平方メートル
再生可能エネルギーを利用するための設備の導入	再生可能エネルギーを利用するための設備の種類	年間で利用可能な再生可能エネルギーの量	
	①・ 陽光	39,069	メガジュール
	②風力	-	メガジュール
	③水力	-	メガジュール
	④地熱	-	メガジュール
	⑤太陽熱	-	メガジュール
	⑥バイオマス	-	メガジュール
	⑦その他 ()	-	メガジュール
再生可能エネルギーの利用量の合計量 (①②+③+④+⑤+⑥+⑦)	39,069	メガジュール	
温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施する措置		概	要
■ 外壁、屋根又は床の断熱	屋根：押出法ポリスチレンフォームt30/外壁：硬質ウレタンフォーム吹付けt25		
■ 窓の断熱又は日射の遮蔽	Lowe複層ガラス8+12+8/複層ガラス		
■ エネルギー消費効率の高い設備の導入	高効率熱源機器/間接式排熱回収/冷温水大温度差送水/冷温水ポンプ・外調機・排気ファンのインバーター制御/LED照明器具/人感センサー照明制御		
■ 環境への負荷が少ない材料の利用	グリーン調達品目/エコマーク商品の採用		
■ 節水型設備の設置	節水型衛生器具の採用		
<input type="checkbox"/> 雨水、雑排水等の利用			
■ 耐用年数が高い材料及び設備の利用	建築基準法25%増の耐震性能/硬質塩化ビニル管/外部露出ダクトのガルバニウム鋼板		
■ 建築物の維持管理の容易性に対する配慮	外部露出金属溶融亜鉛メッキ/清掃用流し/共用部への設備機器設置		
■ 緑化の実施	府条例に基づく緑地面積確保		
<input type="checkbox"/> その他			

注 1 該当する□には、レ印を記入してください。

2 この計画書には、次に掲げる事項が分かる書類を添付してください。

(1) 再生可能エネルギーを利用するために導入しようとする設備の内容

(2) 温室効果ガスの排出の量の削減を図るために実施しようとする措置の内容

3 「府内産木材等の使用基準量」には、第22条第3項の規定により算出した数値を記入の上、その算出の根拠となる資料を添付してください。